

## 平成28年12月定例教育委員会会議録

鳴門市教育委員会12月定例教育委員会は、12月9日召集告示。

12月16日18時、市分庁舎教育委員会会議室で開会。

同日20時12分閉会した。

- **出席者**

教育長 安田教育長

委員 寺田委員 加藤委員 小松委員 丹羽委員

事務局職員 大林教育次長 天満教育総務課長 西條教育総務課副課長

その他職員 竹下学校教育課長 三栖生涯学習人権課長 小野木体育振興室長  
高田図書館長

- **傍聴者**

なし

- **会議は、教育長が議事を進行した。**

- **議事の内容は次のとおりである。**

議案第50号 鳴門市図書館協議会委員の委嘱について

議案第51号 平成28年度教育委員会の所管に係る補正予算（案）について

議案第52号 平成28年度末鳴門市小・中学校教職員人事異動要綱の制定について

- **教育長は、18時、12月定例教育委員会の開会を宣した。**

- **教育長は、会議録の朗読を事務局に求めた。**

西條教育総務課副課長は、11月定例教育委員会の会議録を朗読した。

- **教育長は、会議録の承認について諮り、全委員異議なく承認した。**

教育長は議案第50号 鳴門市図書館協議会委員の委嘱について、事務局に説明を求めた。

高田図書館長は、鳴門市立図書館条例に基づく、本件委員について、7名が任期を迎えることから、うち6名を再任、1名を新たに委員として委嘱したい旨、説明した。

寺田委員は、委員の定年について、質問した。

高田図書館長は、本件委員に定年制度は無い旨説明した。

- 教育長は、議案第50号について諮り、協議の結果、全委員異議なく承認した。
- 教育長は、議案第51号 平成28年度教育委員会の所管に係る補正予算(案)について、事務局に説明を求めた。

天満教育総務課長は、鳴門市教育委員会教育長に対する事務委任及び臨時代理規則第1条第8号により、教育予算その他議会の議決を経るべき議案の原案を決定することについては、教育長に委任することができない事務であることから、本件補正予算案の内訳と主な内容を説明し、承認を得たい旨、説明した。

寺田委員は、本件予算で整備される、新学校給食センターの太陽光発電施設の効果について質問した。

天満教育総務課長は、新学校給食センターの電力の一部を賄い、環境教育の一環としての効果も期待できる旨、説明した。

小松委員は、整備に係る費用に見合うのかと、質問した。

天満教育総務課長は、国の補助事業でなければ、成り立たない事業であると説明した。

教育長は、本件補正予算が認められれば、平成30年度夏から小学校でクーラーが使用できるようになるが、これは、教育課程の改訂により外国語授業が増加した場合に、授業数を確保するための条件整備の意味も含んでいる旨、説明した。

- 教育長は、議案第51号について諮り、協議の結果、全委員異議なく承認した。
- 教育長は、議案第52号 平成28年度末鳴門市小・中学校教職員人事異動要綱の制定について、事務局に説明を求めた。

竹下学校教育課長は、平成28年度末の小・中学校教職員の人事異動について鳴門市教育委員会として、徳島県教育委員会に内申を行うため、本件要綱を制定したい旨説明した。

- 教育長は、議案第52号について諮り、協議の結果、全委員異議なく承認した。

教育長は、報告第6号 第二期鳴門の学校づくり計画中間報告について、事務局に説明を求めた。

竹下学校教育課長は、鳴門市教育振興計画審議会が作成した本件中間報告の内容と、今後、地域説明会、パブリックコメントを経て、平成29年5月に本計画を策定する予定である旨、説明した。

教育長は、比較資料の中で平成34年度までの人口推計が使用されている理由について質問した。

竹下学校教育課長は、現実的な数字を使用した計画とするため、住民基本台帳を基本に計画を作成している旨説明した。

加藤委員は、小規模校では部活動ができないことを理由に、大規模校へ通う生徒がいることから、学校単位ではない中学生のスポーツ活動のありかたを考えなくては、地域が維持できないのではないかと、意見を述べた。

加藤委員は、認定子ども園が行う幼稚園教育を見ながら、公立幼稚園のありかたを考えていく必要があると、意見を述べた。

大林教育次長は、認定子ども園が設置されようとしており、市全体で、就学前教育という枠組みの中で、委員の意見も踏まえ考えていきたいと、説明した。

- 教育長は、報告第7号 平成28年（不）第1号事案については、教育委員会事務局職員の人事に関する議案であることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により会議を非公開としたい旨提案し、全委員異議なく承認した。
- 教育長は、協議事項 平成28年度全国学力・学習状況調査結果について、本件調査結果の活用及び公表等については、文部科学省「平成28年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」により、教育委員会の権限とされており、協議の結果によっては、非公表とする内容が含まれるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により会議を非公開としたい旨提案し、全委員異議なく承認した。
- 教育長は、報告第7号 平成28年（不）第1号事案について、事務局に説明を求めた。

天満教育総務課長は、本事案について、平成28年11月定例教育委員会以降の経過と、鳴門市公平委員会に対し、平成28年12月9日付け、第2準備書面及び証拠説明書（その4）を提出した旨、報告した。

- (会議の内容については非公開)
- 教育長は、協議事項 平成28年度全国学力・学習状況調査結果について、事務局に説明を求めた。

竹下学校教育課長は、11月定例教育委員会での意見を踏まえ修正した、平成28年度全国学力・学習状況調査の鳴門市の結果の概要と対応策を説明し、12月中にウェブサイトで公表し、小中学生の保護者に抜粋した文書を配布する旨、説明した。

- (会議の内容については非公開)
- 教育長は、20時12分、閉会を宣した。
- その他の事項は次のとおりである。

安田教育長は、1月定例教育委員会を、1月18日18時から開催することを、確認した。

小野木体育振興室長は、第63回徳島駅伝に鳴門市選手団として男子26名、女子10名が参加する旨説明し、教育委員の応援を依頼した。

三栖生涯学習人権課長は、鳴門市成人式の予定と、教育委員の協力を依頼した。